

宝蔵神社霊牌供養



発行所
生長の家宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川132
電話 0774-21-2151
ホームページ http://www.uji-smj.jp/

規格に対する国際規格
ISO 14001
認証取得



誰でもできる
「石上げの行」
谷口雅宣(監修)
定価250円(税込)



「新しい文明」を築くために3
手づくりが世界を救う
宗教法人「生長の家」
(SNIクラブ倶楽部)(編)
定価1,000円(税込)



聖経読誦のなか招霊

「お盆」と「盂蘭盆供養大祭」について

生長の家宇治別格本山総務・宮司
堀端芳樹



八月になりまして、「お盆」の季節となります。お盆は昔から日本人の心に深く根付いた風習・行事です。正確には「盂蘭盆会(うらぼんえい)」と云い、サンスクリット語の「ウラバンナ」を音訳したもので、「地獄や餓鬼道に落ちて、逆さづりにされ苦しんでいる」という意味で、そのような人々を救うために供養を営むのが盂蘭盆会です。

たとき、お釈迦様の弟子で目連様という神通力第一のお弟子様がられました。目連様はこれまで自分を育ててくださった恩に報い、「仏の道に母を導きたい」と思い亡くなった母親の様子を神通力を使って見てみると、なんと母親は餓鬼の世界に落ちて、苦しみにあえいでおりました。そこには、食べ物もなく、骨と皮ばかりにやせ衰えた母の姿があったのです。目連様は悲しみを哀れんで、すばま餓鬼道に下りていくと神通力を使ってご飯を盛った鉢を母親に差し出しました。母は喜び、そのご飯を食べようとしますが、それはたちまち火となり、炭

と化してどうしても食べることが出来ません。嘆き悲しんだ目連様はお釈迦様のところへ飛んでいき、一部始終を話したらよいかわからずねになりました。するとお釈迦様は「多くの僧が九〇日間の雨期の修行を終える七月十五日に、真心を込めて沢山の飲み物や、食べ物を供え、お経をあげてもらい、供養をしっかりとめなさい」とおっしゃられた。目連様がいわれたとおり供養することにより、目連様の母親は飢餓の苦しみからすくわれました。さらに、お釈迦様が「同じように、七月十五日にいろいろな飲食を盆に盛って、仏や僧や大勢の人たちに供養すれば、その功德によって、多くの先祖が苦しみから救われ、今生きている人も幸福を得ることができるよう」とお説きになった。これがお盆の行事の始まりといわれています。

業の流転

生長の家総裁 谷口雅宣

「お盆」の季節となり、本人の心に深く根付いた風習・行事です。正確には「盂蘭盆会(うらぼんえい)」と云い、サンスクリット語の「ウラバンナ」を音訳したもので、「地獄や餓鬼道に落ちて、逆さづりにされ苦しんでいる」という意味で、そのような人々を救うために供養を営むのが盂蘭盆会です。

先祖の業を子孫が受け継いでいくということは確かにあります。しかし、第一義的に現世に影響を与えるのは、自分の前世の業なんです。午前中に申しましたが、人間は肉体ではないのでこの世に「オギャー」と生まれてきたときにも、そこで初めて魂が誕生したのではなく、前世から続いている魂が新しい肉体を得たということなんです。だから、「業が流転する」というときには、その前世や、そのまた前の世などで自分が積んできた業のことを普通は意味します。

業とは習慣性のことだという話も出てきましたね。そういう習慣性がどうやって作り上げられるかといったら、身・口・意という三つの手段によることなんです。私たちが言わば「まっさら」の魂としてこの世に生まれてきたのではなく、すでに前世からの身業・口業・意業というものをある程度引き継いでもっているんです。これを言い換えれば、やり残したレッスン(課題)をまだ持っているといっている。前世からのレッスンを引き継いで、新しい肉体に宿ってきたのがこの世の我々です。だから、この身体と口(発声音)と心(意)を通して積んできたものが、今回の生において問題になるわけです。この世の「問題」というのは、だから一種のレッスンである。学校の試験問題



全国から送られてきた霊牌を本山員で招霊しています

みたいなものとして、この人生において解決しないよこ頂いたものを、私たちは皆で解決することになる。そういう意味で、第一義的には我々は自分の前世からの業を受け継いで生きている。「前世の業」という場合には、やはり「親和の法則」と関係があります。午前中に潜在意識の話をしましたね。人間は個人として互いに分離して生活しているのではなく、「親和の法則」によって魂のレベルといえますか、バイブレーション(振動)といえますか、そういう心の状態の近い者が寄り合って家族を構成することになっていきます。ですから、「〇〇家」という家族には先祖代々から一定の魂のバイブレーションがある。これは、個人の積んできた業に加えて、それと全く別ではない、似たバイブレーションを家族や家系が共有しているということなんです。ですから、私たちは皆間接的に先祖の業をもっているとも言えるわけです。(中略)

人生のある出来事が自分の業から来るのか、それとも先祖の業によるのかは一概に何ともいえないのです。そういう意味では、私たちは今生をしっかりと生きて、悪い業を子供や孫に残さないというのが重要なことです。

八月宝蔵神社祭典予定

- 二日(火) 午後二時、霊牌合祀祭
- 九日(火) 午後二時、霊牌合祀祭
- 十一日(木) 午前十時、自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊月次祭
- 十三日(土) 午前十時、宝蔵神社月次祭
- 十六日(火) 午後二時、全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
- 十七日(水) 午前五時四十分～六時二十分、送霊祭 みたまぬぎの儀
- 十八日(木) 午前八時～八時十五分、送霊祭 霊牌奉送の儀
- 十九日(金) 午前八時三十分～十時、御神火奉載の儀
- 午後一時、送霊祭 浄火の儀
- 午後一時、霊牌合祀祭
- 末一稻荷神社月次祭
- 精霊招魂神社月次祭

本年の盂蘭盆供養大祭等は中止となりました。ご参列はできませんのでよろしくお願いたします。



霊牌

和三十一年八月でした。そのさい全国から約二十万柱の霊牌が集まり、近隣の教区から約二百名の諸講師により、招霊が行われました。以来同大祭では、毎年全国から送られてくる多くの霊牌をお祀りしてまいりました。

本年の盂蘭盆供養大祭は中止になりますが、お盆の時期は例年通り、多くのご先祖の御霊様を「浄火の儀」をそれぞれ執り行い、すべて浄火焼納いたします。コロナ禍で暑い時期であります。ご先祖の御霊様に感謝の真心を捧げ、多くの人に対し愛念と真心の生活を心がけて、神・自然・人間の調和する「人類光明化運動、国際平和信仰運動」の発展をご祈念申し上げます。

地元の信徒の皆様が浄書された霊牌につきましては、大祭の「招霊祭」に当たる祭典(霊牌合祀祭)を五回に分けて執り行い、宝蔵神社の霊殿に祭祀申し上げます。また、すでに宝蔵神社に一年以上祭祀された霊牌は、当本山の本部講師・講師補が中心となって、送霊祭(みたまぬぎの儀)「浄火の儀」をそれぞれ執り行い、すべて浄火焼納いたします。コロナ禍で暑い時期であります。ご先祖の御霊様に感謝の真心を捧げ、多くの人に対し愛念と真心の生活を心がけて、神・自然・人間の調和する「人類光明化運動、国際平和信仰運動」の発展をご祈念申し上げます。



霊牌合祀祭



送霊祭 浄火の儀



御神火奉載の儀



送霊祭 霊牌奉送の儀



送霊祭 みたまぬぎの儀

昨年八月霊牌供養

神癒の社 入龍宮幽齋殿 写経祈願、神癒祈願について

祈願部長 阿部 秀輝



「神癒の社入龍宮幽齋殿」は神想観を厳修するための齋殿として、昭和四十六年十月十四日に落成しました。「神癒の社」は目無堅間の小船といわれており、龍宮とは「無」の門関の象徴、海（生み）の底にある、一切のものを神様が生み出し給う実相世界といわれています。目無とは時間の目盛がないこと。堅間とは堅く空間があかないで詰まっていること。時間の流れなく、空間の広がりなく、実相世界の時間と空間を超えた世界が現象界に展開して行くレンズの中心のようなところがあり、レンズが曇っていること、現象世界というステーションに映る姿が不完全に曇っている状態が現れる。実相世界を写すその境目のレンズが「神癒の社」であるといわれています。魂を鎮めて神と一体となる神想観を厳修するのが「神癒の社入龍宮幽齋殿」といわれています。

昭和四十七年四月一日に神想観、写経が始まり、昭和五十六年四月一日に神癒祈願が始まりました。現在まで多くの皆様、「神癒の社入龍宮幽齋殿」を訪れ、神想観の実修をはじめ、写経実修、神癒祈願のお申込みをしておられます。「神癒の社入龍宮幽齋殿奉納写経」とは、願いごとを書いた讃歌、聖経等の真理の言葉を書き写すことです（※写経の種類は宇治ホームページ参照）。「人間は本来、神の子であり、無限の力が宿っており、肉体の奥に神の生命が宿っている」という意味の言葉を書き写すのですから、心が落ちていく。心が落ちていく。心が落ちていく。自己の内に宿っている神の力が出てくる。吾々の潜在意識の深い層は神様の知恵と通じているから、無限の知恵が頭れて来ることになります。入龍宮幽齋殿には一階に写経室があり、どなたでも写経ができます（八月十六日～二十日を除く）。奉納された写経はその日のうちに写経祈願、写経祝福

介いたします。「神癒祈願」でお世話になっております。四年前、主人が悪性腫瘍で左腎臓尿管摘出手術をしています。手術は成功し、その後、半年に一回の検査があり、この六月も検査でした。結果は良好で、「何もありませんでした。これはM.R.Iも膀胱に針を刺す検査も不要です。エコーと採血だけで良いです。」と主治医の説明に感謝の気持ちで一杯になりました。以前は何度も宇治の練成会に参加してまいりました。地元の教化部行事も、コロナ前までは参加してまいりました。先祖供養もしています。本当に神様の祈りに感謝しています。これからも夫婦二人の生活ですが、明るく楽しく信仰生活を続けていきます。

この様に神様、ご先祖様とのつながりを大切にされるのが、信仰生活であり、写経祈願、神癒祈願の功徳につながっています。最後にまいります「人類同胞大調和六章経」が写経の全項目と一項目に追加になりましたのでお知らせいたします。「ウクライナに平和を」の祈りを込めた写経をお勧めいたします。

神癒祈願のお礼状 無事に娘が 出産しました

M・R (女性)

娘が切迫早産、前置胎盤の状態が入院しました。検査の結果、胎盤が癒着していることが分かりました。帝王切開することになり、神癒祈願を申し込ませていただきました。手術予定日までに出血する可能性もあり、また手術の際には大量出血が予想され、とても危険な手術になると言われました。お陰様

主人の怪我が 順調に回復

I・N (女性)

主人が年末に自宅二階の階段からバランスを崩して転落、救急搬送されました。意識はありましたが、頭蓋骨のひびと左肩骨折で、頭の方は様子を見ることになりました。肩は手術が必要との診断でした。「入院は二週間から一か月、手術後次第では更に延びる」と医師から言われました。それでも命が助かったことだけでも良かったと感謝しました。一刻も早い回復を願い、すぐに神癒祈願をお願いして、毎日何度も聖経「甘露の法雨」の誦読と神想観を行っていました。

現象世界は色々なことが起こりますが、神様のご先祖様の強い御守護に感謝するばかりです。皆様のお祈りと深いご愛念に心から感謝申し上げます。

写経のお礼状 孫の高校受験合格

O・I (女性)

国立大学付属中学三年の孫が受験を迎え、内部進学希望でした。息子の話では難関で、かなり頑張らないと進学できないとのことでしたが、無事、国立大学付属高校に合格することができました。のんびりとした孫なので、嫁が「初めての孫なので泣きました」と喜んでおります。私は家族の健康を願って、既に写経を奉納させていたお礼を言いました。合格は孫の頑張りが一番ですが、写経の功徳もあったと思います。報恩感謝の気持ちで、これからも写経をさせていただきます。

不眠症が改善

Y・K (女性)

昨年五月、ふと何かの拍子に、写経を二年間しようと思いつきました。一昨年からは不眠になり、昨年の春ごろには頭が重く、夕方になるとフラフラする様になっていました。ちょうど、そんな時で「聖経「甘露の法雨」と「天使の言葉」を「続々甘露の法雨」を写経しようと、始めました。そして、四巻目を書き終えた七月、何となく眠くなって、そのまま眠ってしまいました。それ以降、薬を全く飲まなくても眠れるようになりました。神様が私に写経のご褒美を下されたのだと娘と一緒に喜びました。

神癒の社 入龍宮幽齋殿 写経・神癒祈願について

8月16日～20日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、神想観の実修並びに、写経室の利用ができませんのでご協力をお願いします。詳細につきましては、本山ホームページでご確認いただくか、神癒祈願課・写経課まで、お問い合わせください。

写経(奉納金)

- 全項目(20枚) 五千円
- 一項目(3枚) 千円
- 人間の項目(8枚) 千円

種類
讃歌・聖経・万物調和六章経等各種ございます。

※「人類同胞大調和六章経」が写経の全項目と一項目に追加になりました。

神癒祈願

お申し込み、送金が宇治別格本山ホームページまたは、左記QRコードからできます。
(送料無料・手数料無料)
奉納金は随意です。



《お問い合わせ》
生長の家宇治別格本山祈願部
TEL 〇七七四(二)三三〇五(写経課)
〇七七四(二)二二五七(神癒祈願課)
FAX 〇七七四(二)二二六七

祥月命日供養祭線上げ日のお知らせ

※8月の祥月命日供養祭を左記の日程で繰上げて執り行います。
8月2日 → 7月31日(日)繰上げ
8月9日 → 8月7日(日)繰上げ
8月16日～20日分 → 8月14日(日)繰上げ
※繰り上げ日以外の日でも唱名致します。
案内ハガキをお受所にお持ち下さい。

新型コロナウイルス感染症状況により、参列をご遠慮いただくこともあります。最新情報は、本山ホームページをご確認いただくか、祭司部までお問い合わせください。TEL 〇七七四(二)二二五四

宇治を愛する人

110

私たち家族を結び合わせた宇治

宇治別格本山評議員 滋賀教区 教化部長 室井 誠司



現在、宇治に近い滋賀県に、妻と娘と義母の四人で暮らしています。今の私たちを結び合わせたのは、生長の家宇治別格本山であると、本欄を書くにあたって、しみじみと感じる次第です。

先ず自分のことを書きます。それは私が結婚を決意したことです。約十四年前、三十八歳のときに、知人の付き添いで「幸福な結婚をするための練成会」に参加しました。

当時の私は、仕事以外のほとんどの時間を生長の家青年会の活動に捧げておりました。たまの休みなどは、映画鑑賞やガーデニングなどの趣味に没頭しておりました。家事は簡素で、食事はすべて外食で済ましていました。このように、時間とお金の自由裁量が認められる一人暮らし

らしを謳歌しておりましたので、結婚願望は全くありませんでした。

そんな私が家庭をもつことを決意したきっかけは、練成会のなかで読んで、「真我を自覚して『魂の半身』と出会う祈り」(谷口雅宣先生著『日々祈り』に収録)でした。

「もし私が、人生の伴侶をいまだ見出せずにいるならば、それは『自己内奥の本質』において既にすべてを与えられていることを忘れ、一個の肉体としての自己を本当の自分だと考えているからです。霊的存在である自己を忘れ、肉体的存在である自己のみを自分だと感じているからです。」(同書一八六ページ)

という御文章を読んだときに、「これは今の私のことではないか?」と内省してしまっていたのです。それからは、自宅に戻ってからも、『日々祈り』に収録されている「魂の半身」に関する二つの祈りを毎日拝読して、改めて三正行を含めた信仰生活を一新するよう努めて

おりました。練成会に参加して一年も経たずに、生長の家の知り合いを通じて、お見合いの話があり、トントン拍子に事がすすんで結婚することになりました。

相手(妻)の家も生長の家の家庭でありました。ある問題を機に、宇治で研修生をする区となり、研修を終えてからは地元の茨城教区との結びつきが深まり、お見合いを紹介してくださった白鳩会の方の目に留まるようになりました。妻は私とお見合いをした経験があるようですが、妻と義母が言うには、私の身上書の本籍地(福島県)を見たとき、「この人が結婚相手に違いない」と親子共々強く感じたとのことです。全く不思議なものですが、宇治に祀られている私と妻の、先祖様の導きだとおぼやかせません。

結婚してからは、谷口雅春先生の御講話テープで紹介されていた子どもを授かる祈りを夫婦でしておりました。妻の下半身を当てながら「現界での魂の修行を望まれるご先祖の御霊さま、どうぞ妻の胎内にお宿りください」と祈るのです。それから一ヶ月位で妻が妊娠していることが分かりました。その子が今年中学生になった娘です。六年前に滋賀県に移住してから、妻と娘は度々、宇治の一般練成会に参加しています。娘も宇治が大好きになり、練成会に参加すること、宇治の職員の皆様に出会うことを楽しみにするようになりました。

さらに、書き加えますと、「顕幽相携へて大神の経綸(けいりん)を扶翼(ふよく)する」という役割をもつ宇治別格本山の練成会に参加した私は、次のように『日時計日記』(生長の家刊)に毎日書き続けておりました。「理想の半身と結婚して、日本と世界のお役に立つ家庭を築き、人類光明化運動・国際平和信仰運動に貢献すること。このような家庭像のビジョンを描いた結果が現在の私の家庭であります。私たち家族が「生長の家のみ教え」「先祖様」と結ばれたのは、生長の家宇治別格本山のお陰であると心から感謝しております。感謝合掌

「ご先祖と共に悦びの一日講話」(毎週土日開催)



～“魂のふるさと”宇治で、神の子の悦びを味わいませんか?～

【参加申込フォーム】・QRコード=
= https://forms.gle/i5j6vAoSkNSNwhAQA



宇治別格本山では、毎週土日に「ご先祖と共に悦びの一日講話」を開催しています。講話は、各日午前10時10分よりスタート、一日4講話、他に各種「行」の実施等、内容も充実しています。

- 奉納金
 - ・ 大人1500円
 - ・ 子供(3〜12歳) 750円
- 2日前までの事前予約制
- 各日先着30名まで
- 本山での宿泊は不可

参加をご希望の方は、練成部にご連絡(0七七四一一二二五三)いただくか、参加申込フォーム(右上URL)及びQRコードより入れます)に、必要事項を記入して予約してください。

参加者の声

久しぶりに講話を聴くことができ、本当に良かったです。ずっとあった悩みの原因は、自分の我であったと気付きました。

両親に愛されていると知り、その思いを返すことが大切だと分かりました。ありがとうございました。

心配事が重なったためか、下痢と腹痛が続き、左足の甲にしこりができていたので、病院へ行く前に参加しました。講話では「人間は肉体ではない」という真理をしみじみ実感することができ、悦びが湧きました。すると翌日、腹痛や下痢はなくなり、5日後にはしこりも消えていました。

◇新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した上で開催しております。

- 健康リスクから、以下の症状に該当する方の参加はご遠慮いただいています。
 - ・ 体温が37度以上の方、息苦しさ、咳、だるさ、軽い風邪症状等で体調不良の方
 - (※当日検温で、体温37度以上の方は参加することができません。)

その他詳細及び講話プログラムは、宇治別格本山のホームページ「Goodbook」ページ、参加申込フォームに記載されていますのでご確認ください。

宇治別格本山行事案内

8月

- 自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊月次祭
 - 8月11日(木)午前10時
- 宝蔵神社月次祭・全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
 - 8月13日(土)午前10時
- 末一稻荷神社月次祭
 - 8月19日(金)午前10時
- 精霊招魂神社月次祭
 - 8月19日(金)午前10時

9月

- 自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊月次祭
 - 9月11日(日)午前10時
- 宝蔵神社月次祭・全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
 - 9月13日(火)午前10時
- 末一稻荷神社月次祭
 - 9月19日(月)午前10時
- 精霊招魂神社月次祭
 - 9月19日(月)午前10時

10月

- 短期練成会
 - 10月1日(土)〜3日(月)
- 自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊月次祭
 - 10月11日(火)午前10時
- 一般練成会
 - 10月13日(木)〜19日(水)
- 宝蔵神社月次祭・全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
 - 10月13日(木)午前10時
- 末一稻荷神社月次祭
 - 10月19日(水)午前10時
- 精霊招魂神社月次祭
 - 10月19日(水)午前10時
- 女性のための練成会
 - 10月29日(土)〜31日(月)

10月の練成会開催についての最新情報はホームページをご覧ください。

霊宮聖使命会事務部部长 藤原義彦

よろこびの先祖供養



永代供養または、霊宮聖使命会として御霊様を祭祀させていただきます...

今一度、光明面のみの方から、実相一元の側から、または創造主である、神ご自身の完全なる神の創造の側から見直し...

「何教でなければ救われぬ」といふのは、人間の生命の真相を知らないからです...

食堂休業日のご案内
以下の日は、食堂がお休みとなります。
7月4日(月)・21日(木)・26日(火)～28日(木)
8月8日(月)・22日(月)～25日(木)・29日(月)
9月5日(月)・21日(水)・26日(月)～28日(水)
10月3日(月)・21日(金)・24日(月)・25日(火)
11月7日(月)・21日(月)・22日(火)・24日(木)・28日(月)
12月5日(月)・12日(月)・23日(金)～26日(月)

「何教でなければ救われぬ」といふのは、人間の生命の真相を知らないからです。どんな祀り方でも、神が神であること、神が神であることに帰る...

宝蔵神社の霊牌供養
霊牌を書いて先祖供養をいたしましょう
霊牌は各教区の教化部、または直接宇治別格本山へ
宇治別格本山では、常時研修生を募集しております

人事異動
宇治別格本山理事・評議員の異動
令和四年三月二十八日付【理事】
長田忍殿(生長の家宇治別格本山(練成部)部長)
井上昌典殿(生長の家岐章教区教化部部長(新任))
長田忍殿(生長の家宇治別格本山(練成部)部長)
本間康弘殿(生長の家宇治別格本山(管理部)部長(新任))
令和四年五月二十四日付、宇治別格本山参与を委嘱する。
令和四年三月二十八日付
長田 忍(練成部部長、本部講師)
堀端 芳樹(宇治別格本山総務、祭司部部長、能力開発センター宇治研修所所長、宝蔵神社宮司、本部講師)
清水 志郎(練成部研修課課長、本部講師)昇格
服部 信雄(祭司部祭司課課長、本部講師補)昇格
祭司部次長を命ずる。
【永代供養のお知らせ】
生存永代
生前は生長の家総本山龍宮任吉本宮の宝蔵に奉安され、神様の祝福の霊波を受けられることになり、昇天後は、生長の家宇治別格本山の宝蔵神社紫雲殿に永代祭祀されます。
故人祭祀
既に霊界に赴ける人を、宝蔵神社にお祀りしてあげたいと親族等が希望される場合には、永代祭祀用「甘露の法雨」の表に故人の名前を書き、故人の霊波を招くために生前着用した衣類があれば聖経に挿み、お祀りします。(衣類はなくても祭祀できます)
【霊宮聖使命会のお知らせ】
霊宮聖使命会に御霊を入れてお祀りしてあげたい方は、地元各組織に常備してある申込書及び霊宮聖使命会員の霊牌に必要事項を記入し、会費(一柱につき一ヶ月百円)を添えて各組織(取扱者)を通じて各教区の教化部にお申し込みください。
お問合せ 霊宮聖使命会事務局会員課
TEL0774-21-2156